



愛媛大学工学部

はじめの

歩

目次

I. さあ、受ける授業を登録しよう！

1. 授業についての予備知識	2
2. 授業登録の必需品	2
3. 履修登録時の注意事項	3
4. 授業登録完了までの流れ	
(1) 履修計画を立てる	4
(2) 修学支援システムへログインする	4
(3) 履修登録をする	5

II. 単位はいつもらえるの？

1. まず、学期末試験を受ける	
(1) 学期末試験について	8
(2) 受験上の注意	9
(3) 不正行為について	9
2. 「成績通知票」「履修科目届」を取りに行こう！	9
(1) 成績配付	
(2) 成績評価と単位取得	
(3) 学業成績判定に関する申立てについて	

III. こんな授業もあるよ！

1. 他大学との単位互換	10
2. インターンシップ	11

IV. 入学から卒業まで

1. 1年間の流れ	12
2. 在学期間	13
3. 大切な学生証	13
4. こんな用具が借りられます	13
5. 授業を欠席するときは	14
6. 各種届	14
7. 各種証明書	15
8. 資格・免許	16

V. 「学籍異動」ってどんなこと？

1. 休学	18
2. 復学	18

3. 退学	19
4. 除籍	19
5. 再入学	19
6. 他大学（他学部）受験	20
7. 留学	20
8. 転学部・転学科	21

VI. 授業料と奨学金について

1. 授業料納付	22
2. 授業料免除及び徴収猶予	22
3. 奨学金	23

VII. 困ったときは…

1. 学生生活担当教員制度を利用しよう	24
2. 各学科長・就職指導委員	24
3. 学生の相談窓口	25
(1) 学生生活の相談窓口	
(2) 身体に障害を有する人の相談窓口	

VIII. どこに行けばいいの？

1. 窓口	26
2. 掲示	26
■窓口配置図	27

IX. 教室はこちら！

教室一覧	28
■工学部講義棟・教室配置図	29

X. 教員はこちら！

機械工学科，電気電子工学科	30
環境建設工学科，機能材料工学科	31
応用化学科，情報工学科	32

★さらに詳しく知るには…

■WEBからの情報検索	
■「学生生活の手引」	

I さあ、受ける授業を登録しよう！

1. 授業についての予備知識

Check

各時限の授業時間は「90分」です。この授業時間を「1コマ」と呼びます。

掲示については26ページを参照ください。

2. 授業登録の必需品

授業には、次のようなものがあります。

- 講義
- 演習
- 実験・実習

集中講義とは

夏季・冬季休業中、又は通常授業期間中に集中的に開講される講義です。開講時期等については、常に**掲示とWEB**で確認してください。

授業時間は、次のとおりです。

第1時限	8:30～10:00
第2時限	10:30～12:00
第3時限	12:50～14:20
第4時限	14:40～16:10
第5時限	16:20～17:50

1. 授業時間割表

- 新1年生には、入学式で渡します。これ以後は、各学期始め（4月、9月）に**教育支援課工学部チーム**の窓口で配付します。
- 科目番号、授業科目名、開講曜日、時限、担当教員名、教室が示されています。自分の受けようとする授業科目が開講されているか、曜日・時限が重複していないかを確認してください。
なお、授業時間割発表後、授業時間及び教室が変更される場合がありますので、常に掲示とWEBで確認してください。

2. 履修の手引き

- 学科別ガイダンスで配布します。卒業まで使用しますので大切に保管してください。
- 受講できる科目、開講年度、単位数、卒業要件など、卒業するために必要なことが書かれていますのでよく読んでください。
なお、在学期間中に変更される場合がありますので、掲示や読替え表で確認してください。

3. 共通教育科目履修案内

- 共通教育ガイダンスで配布します。
- 共通教育科目の履修方法が書かれていますので、よく読んで履修登録を行ってください。

なお、シラバスは修学支援システムからも閲覧できます。

4. 授業計画(シラバス)

- 入学式で配布します。これ以後は各学年始め(4月)に教育支援課工学部チームの窓口で配布します。
- 各科目の授業の目的、スケジュール、教材、授業評価に関わる情報などが詳しく書かれていますから履修の参考にしてください。
(共通教育シラバスはWEBで確認してください。)

5. ワークシート

- 共通教育ガイダンスで配布します。これ以後は各学期始め(4月、9月)に教育支援課工学部チームの窓口で配布します。
- 履修する科目を記入して、履修登録時に使用してください。

6. アカウントとパスワード

- 履修登録ガイダンスで配布します。卒業までの4年間使用しますので忘れないように保管しておいてください。
- 履修登録では修学支援システムにログインする際に必要になります。

7. 読替え表

- 各学期始め(4月、9月)に教育支援課工学部チームの窓口に掲示します。
- 読替え表の中で「特別指導」となっている授業科目はそこに記載されている教員の指示を受けてください。

修学支援システムについて

愛媛大学は、学生の皆さんに優れた情報サービスを提供するため、「愛媛大学修学支援システム」を導入しました。履修登録、成績確認、休講・補講のお知らせなど履修に関する様々な手続きをWEB上で行えます。

よみかひょう 読替え表

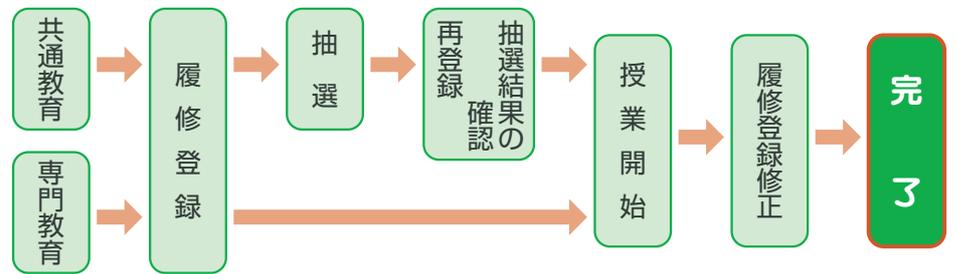
入学時に受け取った「履修の手引」(教育課程表)から、履修しようとする授業科目の科目名が変更している場合があります。そのような科目を「読替え科目」といい、「旧科目名」と「新科目名」の対応表を「読替え表」といいます。「読替え表」では、「新科目名」で登録できるよう配慮されています。

3. 履修登録時の 注意事項

- 既に単位を修得した授業科目と同一科目名(読替え科目を含む)の授業を再度履修することはできません。
- 工学部では、3年次後学期終了までに必要な単位を修得しなければ、「卒業論文」を履修できません。「履修の手引」に記載されている「卒業論文履修要件」をよく確認し、3年次後学期終了までに必ず所定の単位を修得してください。

4. 授業登録完了までの流れ

共通教育については、「共通教育科目履修案内」を参照してください。



(1) 履修計画を立てる

履修の手引き、時間割表、シラバスを確認し後学期の履修計画を立てましょう。履修計画は時間割表とともに配付される「履修登録ワークシート」に記入してください。

平成____年度(前・後)学期
履修登録ワークシート

履修登録完了後、このワークシートを必ず所属学部・研究科窓口に提出してください。

学生証番号

氏名 _____

No.	科目番号	授業科目名	曜日	時限
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				

鉛筆で記入してください。

科目番号は左詰めで記入してください。

週2コマ開講授業はいずれか一方の曜日時限を記入してください。

合計25科目の登録が可能ですが、これを超える場合はもう1枚書類を作成してください。

(2) 修学支援システムへログインする

修学支援システムへは、学内のパソコンを利用するために新入学時に大学から配付されるアカウントとパスワードを利用してログインします。

[ID] にアカウントを、[パスワード] にパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

アカウントとパスワードが不明な場合は学生証を持参し、総合情報メディアセンター窓口で所定の手続きを行ってください。

※パスワードの変更方法は総合情報メディアセンターホームページで確認してください。

総合情報メディアセンターセンタートップ画面→センター計算機利用 [パソコン] をクリック→ [パスワード変更]

(3) 履修登録をする

【履修登録～抽選まで】

1 トップページで、「履修登録」をクリックします。
履修学期が変わると、履修登録を行う前に本人宿所情報と保証人情報の確認画面が表示されます。
内容を確認・変更の上、履修登録を行ってください。

●変更がない場合
→ 「履修登録開始」をクリックして②へ

●変更がある場合
→ 「変更」をクリックして内容を修正してください。

保証人情報に変更があった場合は教育支援課工学部チームで所定の手続きを行ってください。
※保証人データは入学金振込依頼票に記載されたものを表示しています。表示内容が保証人と異なる場合は修正をお願いします。

●本人宿所情報

初期状態は空白です。必ず入力をしてください。

●保証人情報

修正を行った場合は窓口で所定の手続きを行ってください。

[確認画面に進む] クリック

[確認画面に進む] クリック

[変更内容を登録する] クリック

[変更内容を登録する] クリック

[履修登録開始] クリック

[履修登録開始] クリック

2 時間割形式の履修登録画面が表示されます。
登録したい曜日・時限の「追加」ボタンをクリックします。

今学期は履修しない

履修登録をしない場合は「今学期は履修しない」をチェックし、「確認画面へ」をクリックします。
※履修登録期間中であれば、この操作を行った後も履修登録は可能です。

[追加] クリック

3 時間割一覧が表示されるので、希望する時間割の「追加」ボタンをクリックします。全て入力したら履修登録は完了です。

【共通教育科目】

共通教育科目のコマの背景は水色になります。

共通教育科目で抽選対象となっている科目は、第3希望まで申請することができます。希望順に時間割を追加していきます。

※ 3つ全てを入力する必要はありません。

共通教育									
火曜 2限									
学部名	時間割コード	科目名	教員名	単位数	選択区分	定員	登録者数	備考	
1	共通教育	101519	こころの科学	教員 太郎	2	選必修	20		抽選対象
2	共通教育	101529	こころの科学	教員 太郎	2	選必修	20		抽選対象
3	共通教育	101619	生活と健康	教員 太郎	2	選必修	20		抽選対象
4	共通教育	101629	生活と健康	教員 太郎	2	選必修	20		抽選対象
5	共通教育	101719	みんなの美学	教員 太郎	2	選必修	20		抽選対象
6	共通教育	101729	みんなの美学	教員 太郎	2	選必修	20		抽選対象
7	共通教育	101819	こころのリアフリー	教員 太郎	2	選必修	20		抽選対象
8	共通教育	108550	スポーツI	教員 太郎	1	必修	20		抽選対象

「登録者数」は現在の履修登録者数を示します。

「追加」をクリック

第1希望追加時

101519 2単位
【こころと健康】
こころの科学
教員 太郎
抽選対象
第1希望削除
追加

第2希望追加時

101519 2単位
【こころと健康】
こころの科学
教員 太郎
抽選対象
第1希望削除
101619 2単位
【こころと健康】
生活と健康
教員 太郎
抽選対象
第2希望削除
追加

第3希望追加時

101519 2単位
【こころと健康】
こころの科学
教員 太郎
抽選対象
第1希望削除
101619 2単位
【こころと健康】
生活と健康
教員 太郎
抽選対象
第2希望削除
101719 2単位
【こころと健康】
みんなの美学
教員 太郎
抽選対象
第3希望削除
追加

【自学科，自コース科目】

「自学科自コース」をクリックすると自学科，自コース科目のコマの背景は緑色になります。

履修する時間割を追加します。

「自学科自」をクリック

共通教育									
自学科自コース									
水曜 1限									
学部名	時間割コード	科目名	教員名	単位数	選択区分				
1	理学部	135011	地球環境科学基礎	教員 太郎	2	選択			

「追加」をクリック

135011 2単位
【総合科目】
地球環境科学基礎
教員 太郎
削除

【教職，学芸員科目】

「教職学芸員」をクリックすると教職，学芸員科目のコマの背景は緑色になります。

履修する時間割を追加します。

「教職学芸員科目」をクリック

共通教育									
自学科自コース									
教職学芸員									
金曜 1限									
学部名	時間割コード	科目名	教員名	単位数	選択区分				
1	理学部	136051	数学科教育法Ⅰ	教員 太郎	2	選択			

「追加」をクリック

136051 2単位
【教育課程及び指導法に関する科目】
数学科教育法Ⅰ
教員 太郎
削除

●エラー画面が表示された場合

履修対象外の科目や、他学部科目等webからの登録が許可されていない科目を登録しようとするときのようなメッセージが表示され、追加できません。

共通教育					
自学科自コース					
教職学芸員					
他学部他コース					
時間割番号:134051 科目名:染生学 DISABLE-web上で登録できない科目です					
木曜 1限					
学部名	時間割コード	科目名	教員名	単位数	選択区分
1	理学部	134051	染生学	教員 太郎	2

エラー内容が不明な場合は**教育支援課工学部チーム**にお問合せください。

また、通年科目、抽選で当選となった科目、窓口申請するなどして特別許可で履修登録された科目はコマの背景が青色で表示され、履修登録の変更は行えません。

他学部、他学科・他コース履修登録について

他学部、他学科・他コース履修は申請用紙に基づき窓口で手続きが行えます。履修希望の方は**教育支援課工学部チーム**で履修登録期間内に所定の手続きを行ってください。(P7参照)

注意事項

「本人宿所情報」と「保証人情報」に未記入や間違いがあると、重要なお知らせが届かないことがありますので、正確に記入漏れのないようにしてください。

抽選後以降の操作やその他の機能については、webより「修学支援システムのてびき」を参照してください。

II 単位はいつもらえるの？

1. まず、学期末試験を受ける

学期末試験受験資格

- ①学期始めにその授業科目を履修登録していること
- ②その授業科目の開講時間数の3分の2以上出席していること(「欠席届」P14参照)。

なお、追試験を受けようとする場合は、なるべく早く担当窓口で相談（もしくは連絡）し、指示を受けてください（「追試験願」を受け取り、当該授業担当教員の承認印を得て提出してください）。

教育支援課共通教育チーム

共通教育関係科目

担当

教育支援課工学部チーム

専門教育関係科目

担当

(1) 学期末試験について

学期末試験

通常前学期（7月下旬）と後学期（2月上旬）の年2回実施します。シラバスにも情報があります。

各科目の試験日は、各授業担当教員から指示があります。

なお、科目によっては、中間試験が実施されますので、担当教員の指示に従ってください。

追試験

次に挙げる事情によって、学期末試験日に受験できなかった学生に対しては、追試験を許可する場合があります。

- ①病気・負傷
- ②二親等以内の親族の危篤又は忌引き
- ③就職試験又は大学院入学者選抜試験の受験
- ④教育実習
- ⑤**共通教育関係科目**（「教養教育科目（基礎セミナーを除く）」「共通基礎教育科目」「専攻別基礎科目」）においては、上記①～④の他、教育開発センター長がやむを得ない事情と認めるもの

専門教育関係科目（「基礎セミナー」「専門基礎教育科目」「専門教育科目」）においては、上記①～④の他、工学部長がやむを得ない事情と認めるもの

● 「追試験願」(専門教育関係科目用) ●

追 試 験 願				
平成 年 月 日				
愛媛大学工学部長 殿				
平成 年度入学		学科		
氏名				
下記の理由により平成 年度 学期末試験を欠席しましたので、追試験の御許可を下さるようお願いいたします。				
記				
1. 欠席の理由（○を付けること）				
① 2親等以内の親族の忌引		② 就職試験	③ 病気、負傷	
④ その他、やむを得ない事情（)				
2. 欠席期日（期間）				
月 日【 曜日】		月 日【 曜日】		
月 日【 曜日】		月 日【 曜日】		
3. 欠席した試験科目及び実施日				
科目番号	試験科目	担当教員	追試験実施日時	担当教員承認印
			月 日 曜日 時限	
			月 日 曜日 時限	
			月 日 曜日 時限	
			月 日 曜日 時限	
			月 日 曜日 時限	
			月 日 曜日 時限	
			月 日 曜日 時限	

注1. 必ず、公の証明書を添付してください。
2. この願書は、担当教員の承認印を受けた後、速やかに教育学生支援部教育支援課へ提出してください。

2.「成績通知票」
「履修科目届」を
取りに行こう!

(2) 受験上の注意

- 受験に際しては、学生証を持参し、机の上に提示しなければなりません。当日、学生証を忘れた場合は、当該試験開始前に**教育支援課工学部チーム**の窓口で「**仮学生証**」の交付を受けてください。なお、学生証又は仮学生証を提示しない場合は、受験を認められないことがあります。
- 携帯電話及びPHSを持っている人は、試験中一切使用を認めませんので、電源を切って必ずカバンの中に入れてください。

(3) 不正行為について

受験中、不正行為を行った場合は、当該学期の**全学業成績は無効**になります。さらに、退学又は無期停学の処分を受けます。

(1) 成績配付

学期始めに、前学期分の「成績通知票（共通教育関係科目含む）」が**学生生活担当教員又は履修指導担当教員（P24参照）から配布**されます。

履修登録期間中は修学支援システムから前学期分の成績を閲覧することができませんので、必ず取りに行き履修登録の参考にしてください。

(2) 成績評価と単位取得

成績は、学期末試験、授業中に行う試験、レポート等から総合的に評価されます。評価は、次のとおりです。

秀	90点以上 100点まで
優	80点以上 90点未満
良	70点以上 80点未満
可	60点以上 70点未満
不可	60点未満
評価しない	授業や試験を受けておらず、評価できない場合

- 成績は、各科目につき100点をもって満点とします。
- 「秀、優、良、可」の場合に単位を取得できます。

(3) 学業成績に関する申立について

学業成績が通知された後、その成績判定について疑義がある場合、期間を定め、口頭又は文書により確認の申立てを行う制度があります。

Ⅲ こんな授業もあるよ！

1. 他大学との単位互換

注意事項

他大学と単位互換制度で履修した単位については、卒業に必要な単位に含まれる場合と含まれない場合がありますので、各学科の教育課程表（履修の手引）の脚注でよく確認してください。

愛媛大学では、他大学と単位互換協定を結び、他大学の授業科目を履修することができます。

● 松山大学との単位互換

- ・松山大学で定められた授業科目を履修することができます。
- ・なお、松山大学の検定料、入学料及び授業料は無料です。
- ・申請方法等は、次の時期に掲示でお知らせします。

前学期	4月上旬(授業開始前まで)
後学期	9月下旬(授業開始前まで)

● 放送大学との単位互換

- ・放送大学で開講するすべての放送及び印刷教材による授業科目のうち、本学で認めたものを所属学科長の承認印を得て履修することができます。
- ・なお、放送大学の検定料及び入学料は不要ですが、授業料は必要です。
- ・申請方法等は、次の時期に掲示でお知らせします。

前学期	12月上旬
後学期	6月下旬

● 5大学（山形大学、群馬大学、徳島大学、熊本大学、愛媛大学）との単位互換

- ・5大学工学部の授業科目を履修することができます。
- ・授業料は不徴収ですが、実験・実習等に関する費用を徴収されることがあります。
- ・実施予定は、掲示でお知らせします。

● 中国・四国国立大学（鳥取大学、島根大学、岡山大学、広島大学、山口大学、徳島大学、香川大学、愛媛大学）との単位互換

- ・8大学9工学部系学部の授業科目を履修することができます。
- ・授業料は不徴収ですが、実験・実習等に関する費用は徴収することがあります。
- ・授業科目ごとに人数制限がありますので、必ず受講できるとは限りません。
- ・申請方法（受講人数等）については、掲示でお知らせします。

2. インターンシップ

工学部では、各学科で3年次前学期にインターンシップを選択科目として開講しています。（ここで言うインターンシップとは、愛媛大学と企業等間で行っているものを指します。）

● インターンシップとは… ●

- ・企業等で、実習・研修的な就業体験を行い、実践的技術感覚を体得する。
- ・現場で活動する人々と交わり、そこで得られた成果を卒業研究活動等に生かす。
- ・そこで得られた自己の経験を将来の職業選択に役立たせる。

- インターンシップに行く際は、必ず**学研災付帯賠償責任保険**（インターン賠）に加入しなければなりません。**教育支援課工学部チーム**の窓口で手続きを行ってください。
- インターンシップを履修する場合は、4月から6月頃行われる「事前指導」を必ず履修する必要があります。
- インターンシップの履修方法等については、**各学科の担当教員の指示**に従ってください。

学生教育研究災害傷害保険（学研災）について

- ・主に大学の授業中、学校行事に参加している間及び学校施設内にいる間に被った**傷害**が補償されます。
- ・通常、入学時に4年間分の加入手続きを済ませていますが、在籍が4年を超えた場合は、保険期間が切れますので再度加入をお勧めします。入学時に手続きをしておらず、その後加入を希望する場合は**教育支援課工学部チーム**の窓口で手続きを行ってください。
- ・補償内容については、加入時に受け取る「学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり」を参考にしてください。

学研災付帯賠償責任保険（インターン賠）について

- ・授業、学校行事、課外活動として認められたインターンシップ、介護体験活動、教育実習、ボランティア活動等及びそれらの往復途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の**損害賠償**を補償します。
- ・**学生教育研究災害傷害保険**に加入している学生に限り加入できます。
- ・インターンシップや教育実習等を履修する場合は、事前に**教育支援課工学部チーム**の窓口で加入手続きを行ってください。

教育支援課工学部チーム

担当

IV

入学から卒業まで

1. 1年間の流れ

1年次

新入生ガイダンス
入学式

前学期…4月～9月23日
後学期…9月24日～翌年3月

1～4年次

4月	5月	7月	8月・9月	10月	11月	12月 ～ 1月	2月	3月	4月
		前学期学期末試験	履修登録 前学期成績通知票配付 後学期授業時間割発表 インターンシップ(3年次) 夏季休業	履修登録確認	学生祭	冬季休業	後学期学期末試験	履修登録 後学期成績通知票配付 前学期(次年度)授業時間割発表	履修登録確認

4年次

卒業論文履修資格者名簿発表

卒業証書氏名等の確認票提出

大学院推薦入学試験

早期卒業(応用化学科のみ)
大学院入学試験

卒業論文発表会
卒業論文提出

大学院第二次入学試験

卒業式
卒業認定者発表

卒業までの最短在学期間

4年間（応用化学科のみ3年半で卒業できる制度があります。）
履修の手引を見てください。

ただし、休学、停学が3か月以上にわたる場合は、その休学・停学期間を自己の在学期間に算入できません。

卒業までの最長在学期間

卒業までの最短在学期間の2倍の年数を超えることはできません。

再入学・転入学・転学科・編入学の制度により入学を許可された場合は、それぞれの場合の在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えることはできません。

(例) 第3次編入学 → 編入学後、本学において在学すべき年数2年×2倍
=最長在学期間4年間

学生証は、本学の学生であることを証明する唯一のものです。
学期末試験の受験、諸証明書の申請、図書館、メディアセンター、学割、定期券の購入等すべてにわたり学生証で確認しますので、学生証を**常時携帯**してください（有効期間…入学後4年間）。

「学生証再交付願」

学生証を紛失、損傷した場合は手数料1,300円を用意し**生協組合員サポートデスク**で再発行の申請を行ってください。（P15参照）

ソフトボール関係道具（ボール、グローブ、ベース等）
バドミントンラケット、ソフトバレーボール、クーラーボックス
炊飯器等

2. 在学期間

3. 大切な学生証

教育支援課工学部チーム

担当

Check

紛失したときは、警察へも届け出てください。

4. こんな用具が借りられます

学生支援課

担当

5. 授業を欠席する時は…

教育支援課工学部チーム

担当

授業を欠席する場合は、本人又は代理人（友達・家族）が授業担当教員に無断欠席でないことを申し出るようにしてください。

● 欠席届

欠席理由が以下のような場合は欠席届に記入し、理由を証明できる書類を添付して授業担当教員に提出すると、正当な理由として取り扱われます。

- (1) 学校保険法施行規則に定める伝染病による欠席
例：インフルエンザ・はしか等にかかった場合
診断書のコピーを添付してください。
- (2) 親族が死亡した場合
会葬のお礼状などのコピーを添付してください。
(親族によって忌引き日数が決まっています。詳しくは下表を見てください。)

親族	日数	備考
配偶者	7日	・日数は最長とし、かつ連続する日とする。
父母	7日	
子	5日	
祖父母	3日 (学生が代襲相続し、かつ祭具等の継承を受ける場合は7日)	・葬儀のため遠隔の地に赴く場合にあっては、往復に要する日数を加えることができる。
孫	1日	
兄弟姉妹	3日	

- (3) 自然災害にあった場合
※その他の理由でも適用される場合がありますので相談してください。

6. 各種届

教育支援課工学部チーム

担当

● 住所や連絡先が変更になったとき

- (1) 保証人の住所、連絡先、氏名が変更になったとき
 - ①修学支援システムの情報を訂正してください。
 - ②保証書記載事項変更届を提出してください。
- (2) 保証人が替わったとき
 - ①保証書を再提出してください。
- (3) 自宅、下宿先、帰省先（保証人に関係のない）住所や連絡先が変更になったとき
 - ①修学支援システムの情報を訂正してください。
- (4) 学生本人の氏名が変更になったとき
 - ①氏名変更届を提出してください。
 - ②学生証の再交付を受けてください。（詳しくは13ページを見てください。）

● 外国へ旅行・留学するとき

- (1) 出発する前
 - ①外国旅行届を提出してください。
- (2) 帰国したとき
 - ①帰国届を提出してください。

● 他大学（他学科）を受験する場合

- (1) 願書を提出する前
 - ①他大学・他大学受験願を提出してください。（詳しくは20ページを見てください。）
- (2) 他大学に合格して退学する場合（他学部合格した時は必要ありません）
 - ①退学願を提出してください。

● 休学・退学をしたい場合

18・19ページを参照してください。

7. 各種証明書

教育支援課工学部チーム

担当

自動発行できる証明書

証明書の種類	発行限度枚数	問い合わせ窓口
在学証明書 (日本語版及び英語版)	2枚/1日	教育支援課工学部チーム
卒業(修了)見込証明書 (日本語版及び英語版)	4枚/1日	
成績証明書 (日本語版及び英語版)	4枚/1日	
健康診断証明書	4枚/1日	総合健康センター
学校学生生徒 旅客運賃割引証	10枚/1日	学生支援課

※限度数を越えて申請が必要な場合は教育支援課工学部チームで相談してください。

証明書自動発行機設置場所

- 学生サービスステーション東フロア (図書館1階)
- 医学部本館コンコース
- 農学部本館入口

注意事項

1. 証明書発行用パスワードの設定

事前に、修学支援システムでパスワードを設定する必要があります。
メニューの「証明書自動発行機パスワード設定」で登録を行ってください。

2. 連絡先の登録

証明書自動発行機で証明書を発行するためには修学支援システムに連絡先を登録しておく必要があります。未登録の方は、メニューの「学籍情報照会-本人宿所情報」の「電話番号」または「携帯電話」へ登録を行ってください。

3. 学生証とパスワードを入力

証明書の発行には学生証と1で設定したパスワードが必要です。

その他証明書

証明書の種類	交付場所(P26参照)	所要日数	備考
調査書	教育支援課 工学部チーム	相当期間	大学院を受験する際に必要 提出先の指定用紙で申し出ること
単位取得証明書	教育支援課 工学部チーム	数日	各種資格・免許取得のために必要
通学証明書	教育支援課 工学部チーム	2日	バス・電車の定期券購入時に必要
学生証再交付 (P13参照)	生協組合員 サポートデスク	1週間	手数料1,300円

8. 資格・免許

工学部卒業生又は特定学科卒業生に関連のある諸資格のうち、主な資格として次のものがあります。

教員免許（教育職員免許法）

教員を志願するものは、所定の単位を修得すれば、高等学校教諭一種免許状が授与されます。

- ・平成14年度以降入学生で応用化学科学生は「理科」
情報工学科学生は「情報」
- ・平成14年度以前入学の全学科生、また、平成14年度以降入学生で機械工学科・電気電子工学科・環境建設工学科・機能材料工学科の学生は「工業」の免許となります。

技術士（技術士法）

工学部卒業生は、第1次試験（技術士補）の一部を免除されます。技術士補の業務経験が4年以上又は工学部卒業後7年以上の業務経験があれば第2次試験（技術士）を受験することができます。

（主務官庁 文部科学省）

安全管理者（労働安全衛生規則）

工学部卒業生で3年以上産業安全の実務経験がある者は、安全管理者に就任できます。

（主務官庁 厚生労働省）

エネルギー管理士 （エネルギー管理士免状交付規則）

「エネルギーの使用の合理化に関する法律」によりエネルギー多消費の工場・事業所では「エネルギー管理士」の資格を有する者のうちから一定数の「エネルギー管理者」を選任することが義務づけられています。

「エネルギー管理士」には、熱管理士および電気管理士があり、資格取得の方法は国家試験に合格するか、又は、(財)省エネルギーセンターが実施するエネルギー管理研修の修了試験に合格するかです。

国家試験の受験資格には制限はありませんが、免除の交付には実務経験1年以上が必要となります。また、卒業後、実務に3年以上従事したものはエネルギー管理研修（機械工学科・機能材料工学科・応用化学科の卒業生は熱管理研修、電気電子工学科の卒業生は電気管理研修）を受けることができ、申請により免状が交付されます。

ボイラー技士 （ボイラー及び圧力容器安全規則）

在学中、ボイラーに関する学科を修め、卒業後ボイラーの取り扱いについて2年以上の実地修習を経た者は、特級ボイラー技士試験を受験できます。

また、卒業後ボイラーの取り扱いについて1年以上の実地修習を経た者は、1級ボイラー技士試験を受験できます。

（主務官庁 厚生労働省）

弁理士（弁理士法）

大学で学士の学位を得るのに必要な一般教養科目の学習を終えた者は、予備試験を免除されます。

（主務官庁 経済産業省）

第1級陸上無線技術士

電気電子工学科の卒業生で在学中に次の関係科目を修得した者は、卒業の日から3年以内に限り、国家試験の科目の「無線工学の基礎」を免除されます。

- 数学（授業時間数210時間以上）
- 物理（授業時間数105時間以上）
- 電気磁気学（授業時間数120時間以上）
- 半導体及び電子管並びに電子回路の基礎
（授業時間数90時間以上）
- 電気回路（授業時間数120時間以上）
- 電気磁気測定（授業時間数180時間以上）
- 法規（電波及び通信法規）

（主務官庁 総務省）

電気主任技術者（電気事業法）

電気電子工学科の卒業生で在学中に次の関係科目を修得し、卒業後5万ボルト以上の電気工作物の工事、維持又は運用の経験が5年以上の場合は、第1種電気主任技術者、1万ボルト以上の電気工作物の工事、維持又は運用の経験が3年以上の場合は、第2種電気主任技術者免状取得の資格が得られます。

1. 電気理論，電子理論，電気計測及び電子計測に関するもの
2. 発電所及び発電所の設計及び運転，送電線路及び配電線路（屋内配線を含む）の設計及び運用並びに電気材料に関するもの
3. 電気機器，パワーエレクトロニクス，電動機応用，照明，電熱，電気化学，電気加工，自動制御，メカトロニクス並びに電力システムに関する情報伝送及び処理に関するもの
4. 電気法規（保安に関するものに限る）及び電気施設管理に関するもの

（主務官庁 経済産業省）

危険物取扱者（消防法）

応用化学科卒業生は，甲種危険物取扱者試験を受験できます。
（主務官庁 各都道府県）

測量士（測量法）

環境建設工学科卒業生で卒業後1年以上測量に関する実務に従事した者は，願い出により測量士の資格を受けることができます。

環境建設工学科卒業生は，願い出により測量士補の資格を受けることができます。

（主務官庁 国土交通省）

土木施工管理技士（建設業法）

環境建設工学科（シビルエンジニアリング専修コース）の卒業生で，卒業後3年以上の実務経験を有する者は1級土木施工管理技士試験を，卒業後1年以上の実務経験を有する者は2級土木施工管理技士試験を受験できます。

環境建設工学科（一般コース）の卒業生で，在学中に所定の科目・単位数を修得し，卒業後3年以上の実務経験を有する者は1級土木施工管理技士試験を，卒業後1年以上の実務経験を有する者は2級土木施工管理技士試験を受験できます。

（主務官庁 国土交通省）

建設機械施工技士（建設業法）

環境建設工学科（シビルエンジニアリング専修コース）の卒業生で，卒業後3年以上の実務経験を有する者は1級建設機械施工技士試験を，卒業後1年以上の実務経験を有する者は2級建設機械施工技士試験を受験できます。

環境建設工学科（一般コース）の卒業生で，在学中に所定の科目・単位数を修得し，卒業後3年以上の実務経験を有する者は1級建設機械施工技士試験を，卒業後1年以上の実務経験を有する者は2級建設機械施工技士試験を受験できます。

（主務官庁 国土交通省）

建築施工管理技士（建設業法）

環境建設工学科（シビルエンジニアリング専修コース）の卒業生で，卒業後3年以上の実務経験を有する者は1級建築施工管理技士試験を，卒業後1年以上の実務経験を有する者は2級建築施工管理技士試験を受験できます。

環境建設工学科（一般コース）の卒業生で，在学中に所定の科目・単位数を修得し，卒業後3年以上の実務経験を有する者は1級建築施工管理技士試験を，卒業後1年以上の実務経験を有する者は2級建築施工管理技士試験を受験できます。

（主務官庁 国土交通省）

電気工事士（電気工事法）

電気電子工学科の卒業生で在学中に次の関係項目を修得したした者は，第二種電気工事士の筆記試験が免除されます。

- 電気理論
- 電気計測
- 電気機器
- 電気材料
- 送配電
- 製 図（配電図を含むものに限る。）
- 電気法規

（主務官庁 経済産業省）

V

「学籍異動」ってどんなこと？

1. 休学

教育支援課工学部チーム

担当

- 病気その他やむを得ない理由により2か月以上修学することができない場合は、休学することができます。
- 休学期間中は、授業及び試験は受けられません。
- 期間は1年を超えることができませんが、特別の事情がある場合は、1年を限度として延長を許可される場合があります。
- 3か月以上休学した場合は、その期間は修業年限に算入されません。
- 休学した期間は、在学期間に算入されません。
また、休学した期間は、通算して4年を超えることができません。
- 休学しようとする者は、事前に必ず保証人及び学生生活担当教員によく相談してください。教育支援課工学部チームで所定の「休学願」を受け取り、必要事項を記入し、保証人及び学生生活担当教員の承認印を得て、提出してください。
- 理由が病気・体調不良の場合は医師の診断書を、留学の場合は場合は外国旅行届を添付して、提出してください。その他の場合は詳細な理由を書いて提出してください。

休学期間	休学開始日	授業料	備考
前学期	4/ 1	前学期分全額免除	3月末までに休学願を提出
	4/ 2～ 4/30	1か月分納付（5か月分免除）	4月末までに休学願を提出
	5/ 1以降	全額納付（免除なし）	
後学期	9/24	後学期分全額免除	9月23日までに休学願を提出
	9/25～10/31	1か月分納付（5か月分免除）	10月末までに休学願を提出
	11/ 1以降	全額納付（免除なし）	
前・後学期	4/ 1	前・後学期分全額免除	3月末までに休学願を提出
	4/ 2～ 4/30	1か月分納付（11か月分免除）	4月末までに休学願を提出
	5/ 1～ 9/23	後学期分全額免除 ※前学期分は全額納付（免除なし）	

2. 復学

教育支援課工学部チーム

担当

- **休学期間が満了して復学するとき**は、休学期間満了日までに教育支援課工学部チームまで「復学届」を提出してください。
- **休学期間中に休学理由が消滅し復学するとき**は、所定の「復学願」を教育支援課工学部チームへ提出してください。この場合、復学した月から当該学期末までの授業料を納付しなければなりません。

- 退学しようとする者は、事前に必ず保証人及び学生生活担当教員によく相談してください。教育支援課工学部チームで、所定の「退学願」を受け取り、必要事項を記入し、保証人及び学生生活担当教員の承認印を得て、提出してください。
- 理由が病気・体調不良の場合は医師の診断書を添付して、提出してください。その他の場合は詳細な理由を書いて提出してください。

退学する場合の授業料の取り扱い

- ① 退学を願い出る場合は、必ずその学期の授業料を納付していなければなりません。
 - 前学期末（9月23日）退学 － 後学期分授業料は免除
 - 後学期末（3月 末 ）退学 － 次年度前学期分授業料は免除
 - ② 学期末（9月・3月）は早めに願い出てください。次学期に入るとその学期の授業料（全額）を納付しなければ退学できません。
-
- 「愛媛大学学則」（第45条）により、下記事項に該当する場合は、学則に基づき除籍になります。
 - ① 在学期間超過（P13参照）
 - ② 休学期間（4年）を超えてなお復学できない
 - ③ 長期にわたり行方不明
 - ④ 授業料納付の義務を怠る
 - ⑤ 入学料の免除又は徴収猶予を願い出て、免除もしくは徴収猶予が不許可になった場合又は半額免除が許可になった場合に、納付すべき入学料を所定の期日までに納付していない
-
- 「愛媛大学学則」（第37条）により、再入学を許可されることがあります。詳細については、「学生生活の手引」を参照してください。

3. 退 学

教育支援課工学部チーム

担当

4. 除 籍

5. 再 入 学

教育支援課工学部チーム

担当

6. 他大学（他学部）受験

教育支援課工学部チーム



担当

他大学に入学を志願するとき又は本学の他の学部に変更して入学を志願するときには、**受験許可**を得てください。

- 所定の用紙に、必要事項を記入の上、**保証人及び学生生活担当教員の承認印**を得て、**教育支援課工学部チーム**の窓口へ提出してください。
- 手続きが遅れると、出願先の締め切りに間に合わないことがありますので注意してください。

● 「他大学 他学部 受験願」 ●

他 大 学 受 験 願

他 学 部

平成 年 月 日

愛媛大学長 殿

平成 年度入学 学部 学科・課程（学生番号）

氏 名 _____ 印

保証人氏名 _____ 印

学生生活担当教員氏名 _____ 印

下記により、他大学 他学部 を受験したいので、御許可くださるようよろしく申し上げます。

記

大 学 名	学 部	学 科	出願締切日	試験月日	合格者発表日
受					
験					
大					
学					

受 信 場 所 (〒 -)

TEL () -

注意事項 氏名が自署の場合、押印を省略することができる。

7. 留 学

「愛媛大学学則」（第42条）に基づき、留学を許可されることがあります。

- 国際交流協定締結大学等について
愛媛大学では、国際間の相互理解と友好親善を増進するために国際交流を積極的に推進しています。詳細については、「学生生活の手引」を参照してください。
- 留学する場合は、外国旅行届（P14参照）を出して下さい。

「愛媛大学学則」(第39条)及び「工学部における転学部及び転学科に関する内規」に基づき、転学部・転学科を許可されることがあります。

転学部

- ・詳細については、各学部(希望転学先)の学務チームに直接問い合わせてください(願書等は、希望転学先のものを使用します)。

転学科

- ・転学科の時期は、第2年次以降の学期始めです。
- ・出願方法は、掲示でお知らせします。
- ・転学科を許可された学生の既に修得している授業科目及びその単位の認定については、工学部の教務学生委員会及び運営委員会を経て決定します。

	出願方法掲示	願書受付	選考日	結果発表
前学期転学	1月下旬	2月中旬	3月中旬	3月下旬
後学期転学	7月上旬	7月中旬	9月上旬	9月上旬

詳細日程については、掲示で確認してください。

8. 転学部・転学科

教育支援課工学部チーム

担当

● 「愛媛大学工学部における転学部及び転学科に関する内規」 ●

愛媛大学工学部における転学部及び転学科に関する規程	
第1条	この規程は、本学部における転学部又は転学科の取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。
第2条	転学部又は転学科の時期は、第2年次以降の学期始めとする。
第3条	転学部又は転学科を志望する学生は、所定の期日までに、所定の願書を学部長に提出しなければならない。
第4条	転学部又は転学科は、次の各号に該当する場合に教授会の議を経て、許可することがある。
(1)	転学部においては、学生の所属する学部及びその学生の志望する学科が転学部を承認すること。
(2)	転学科においては、学生の志望する学科に教育上支障がない場合であること。
(3)	転学科においては、学生の所属する学部及びその学生の志望する学科が転学科を承認すること。
(4)	転学部又は転学科の理由が明白であること。
第5条	転学部又は転学科の選考は、転学部又は転学科前の年次までに修めた成績及び当該学科が学力試験又は面接試験等を実施する場合にはその結果を総合して行う。 ただし、転学部又は転学科の時期が第2年次においては、入学者選抜試験の成績も考慮するものとする。
附 則	この内規は、平成18年4月1日から施行する。

● 「転学科 願書」 ●

転学科願書				
愛媛大学工学部長 殿				
このたび下記の事項により、転学科したいので、御許可くださるようお願いします。				
平成	年度入学	工学部	学科(回生)
フリガナ氏名				写真欄 縦4cm ×横3cm
生年月日	昭和	年	月	
現住所	〒			
	電話番号() -			
学歴	平成	年	月	高等学校卒業
高等学校卒業以後の学歴について記入のこと	平成	年	月	
	平成	年	月	
	平成	年	月	
志望学部学科	学部		学科	
志望の理由 詳細に記入のこと				
連絡先	〒			
	電話番号() -			
学生生活担当教員所見				
	学生生活担当教員			学科

VI

授業料と奨学金について

1. 授業料納付

財務企画課出納チーム

担当

授業料納付義務

授業料納付の期間を過ぎると、本人及び保証人への督促があり、それでも納付がない場合は、前学期分については7月1日付登学停止・8月1日付除籍、後学期分については1月1日付登学停止・2月1日付除籍となりますので、滞納しないように注意してください。

2. 授業料免除及び徴収猶予

学生支援課

担当

4月・10月に掲示によって「納入通知」があります。
授業料は2期に区分し(入学時については1年分納入可)、原則として、手続きをした銀行口座からの自動引落しで納付することになっています。

- 前学期(4月1日～9月23日)分 4月下旬
- 後学期(9月24日～翌年3月31日)分 10月下旬

注意事項

- ・引き落とし日は年度によって変更がありますので、掲示で確認してください。
- ・引き落とし日の前日までに、必ず引落し口座に入金してください。
- ・授業料の引落し口座の変更がある場合は、**教育支援課工学部チーム**で所定用紙に記入し、提出してください。

授業料の免除及び徴収猶予を希望する場合は、**学生支援課**で相談してください。

(1) 授業料免除

下記の条件に該当する場合は、本人の申請に基づき選考の上、原則として1年分の授業料の全額又は半額を免除されることがあります。

- 経済的理由によって授業料の納入が困難であり、かつ学業成績が優秀と認められる者
- 納付期前6か月以内(新入生については入学前1年以内)に学資負担者が死亡した者
- 本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた者
- やむを得ない事情があると認められる者

授業料免除申請の受付

原則として年1回(在生は3月下旬、新入生は4月上旬)実施します。

(2) 授業料徴収猶予

下記の条件に該当する場合は、本人の申請に基づき、当該学期分の授業料の徴収が猶予されることがあります。

- 経済的理由によって納付期限までに授業料納付が困難な者
- やむを得ない事情があると認められる者

授業料徴収猶予申請の受付

年2回前期分(在生は3月下旬、新入生は4月上旬)と後期分(9月頃)に実施します。

3. 奨 学 金

学生支援課

担当

本学で取り扱っている奨学金は、主に日本学生支援機構の奨学金です。その他にも地方公共団体及び民間育英団体の奨学金があります。
奨学金を希望する場合は、**学生支援課**の窓口で相談してください。

独立行政法人日本学生支援機構 — 法律に基づき設立された国の育英奨学事業を行う機関。学業成績が優秀で経済的理由により修学困難な場合に学資が貸与されます。

種 類	貸与月額	募集説明会日程	備 考
大 学	第一種奨学生 (新設予定) 30,000円 自宅通学 45,000円 自宅外通学 51,000円	4月中旬	募集説明会日時等は掲示によってお知らせしますが、 説明会に出席していない学生は、出願を認めません ので、注意してください。
	第二種奨学生 3万, 5万, 8万, 10万, 12万より 選択		

第一種奨学生 [予約採用] [在学採用] — 特に優秀であって、経済的理由により著しく修学困難であると認定された者に対して貸与される奨学金を「第一種奨学金（無利子）」といい、この貸与を受ける者を「第一種奨学生」という。

第二種奨学生 [予約採用] [在学採用] — 優秀であって、経済的理由により修学困難であると認定された者に対して貸与される奨学金を「第二種奨学金（有利子）」といい、この貸与を受ける者を「第二種奨学生」という。

(年利率3%以内)

注 意 事 項

奨学金関係のご案内は、すべて学生支援課掲示板で行います。見落としのないよう注意してください。(P27参照)

Ⅶ 困ったときは…

1. 学生生活 担当教員制度 を利用しよう

みなさんは、4年間の学生生活の中で、学習や課外活動のこと、経済的な問題、進路のことなど、多くの悩みに直面するかもしれません。そのような悩みや疑問等について相談できるよう、**学生生活担当教員制度**が設けられています。

みなさんの所属する学科の教員から担当教員が決まりますので、いつでも気軽に相談してください。また、**休学、退学などの学籍異動**をする場合は、学生生活担当教員の承認印や所見が必要です。

また、学科によっては別に、**履修指導担当教員**を設けている学科もあります。

- ◆ 入学時に配付された「学生生活担当教員表」で、確認し、下表に記入してください。

平成21年度入学		氏 名	
学 科 名		学 生 番 号	
学生生活担当教員名		教員部屋番号	
履修指導担当教員名		教員部屋番号	

- ◆ 学生生活担当教員との交流

新入生のみなさんが大学生生活及び修学の相談等に慣れることを目的として、オリエンテーション等を行います。これらの行事は、学生生活担当教員とみなさんとのコミュニケーションの場ともなります。

新入生合宿研修

大学生生活に少し慣れてきた頃（4～6月）に新入生オリエンテーションの一環として、合宿研修が県内の国民宿舎等で実施されます。学生生活担当教員と学生が寝食を共にし、交流することにより、今後における個々の学生生活が充実したものとなることを目的として計画されるものです。実施内容については、新入生ガイダンスで説明します。

2. 各学科長・ 教務学生委員

他学部・他学科の授業を受講する際又就職活動の際の必要書類等に、次の教員の承認印が必要です。

毎年度交替がありますので、年度始め（4月）には、掲示等で確認し、下表に記入してください。

	学 科 長	教 務 学 生 委 員
1 年 次		
2 年 次		
3 年 次		
4 年 次		

3. 学生の 相談窓口

(1) 学生生活の相談窓口

相談窓口	相談内容	担当	時間 (土、日、祝日 を除く)	電話番号 E-mail/ホームページアドレス
学生何でも 相談窓口	学生生活全般	学生支援課	8:30 } 17:00	089-927-9099 nandemo@stu.ehime-u.ac.jp
WEB何でも 相談窓口	学生生活全般		随時	※[大学のホームページ]を利用してください。 http://info.ehime-u.ac.jp/ewise/soudan/default.asp
総合健康 センター	健康相談	総合健康 センター	8:30 } 17:00	089-927-9193 http://info.ehime-u.ac.jp/kenkou
人権問題 相談窓口	人権問題全般	学生支援課	随時	089-927-8970 soudan2@stu.ehime-u.ac.jp
修学支援 オフィス	課外活動 就職・進路	学生支援 センター	随時	089-927-8116 support@csaa.ehime-u.ac.jp
学生相談 オフィス	学生生活、進路 変更、人権問題	学生支援 センター	随時	089-927-8117 soudan@csaa.ehime-u.ac.jp
就職支援課 就職支援室	進路・就職全般	就職支援課	8:30 } 17:00	089-927-9164 ehimejob@stu.ehime-u.ac.jp
スタディ・ ヘルプ・デスク (学習支援室)	学習相談 自習教材の提供	教育企画室	12:50 } 17:50	089-927-8922

(2) 身体に障がいをもつ人の相談窓口

視覚や聴覚の障がい、運動の障がいなど、身体の障がいのために修学上特別な配慮・支援を必要とする場合は、(1)の「学生何でも相談窓口」及び「WEB何でも相談窓口」に相談してください。

VIII

どこにいけばいいの？

1. 窓



(対応時間 8:30~17:15)

窓 口 名	場 所	電 話 番 号
工学部 各学科事務室	機械工学科 本館 2階 S207号室	☎089-927-9743
	電気電子工学科 2号館5階 507号室	☎089-927-9791
	環境建設工学科 2号館2階 211号室	☎089-927-9850
	機能材料工学科 本館 2階 S207号室	☎089-927-9905
	応用化学科 3号館4階 411号室	☎089-927-8578
	情報工学科 4号館3階 305号室	☎089-927-9972
教育支援課工学部チーム	学生サービスステーション東側フロア(中央図書館1階)	☎089-927-9152
教育 学生 支援 部 学生支援課	学生サービスステーション西側フロア(中央図書館1階)	☎089-927-9165
教育支援課共通教育チーム	学生サービスステーション東側フロア(中央図書館1階)	☎089-927-8911
就 職 支 援 課	27ページの「窓口配置図」を参照	☎089-927-9164

2. 掲 示

みなさんへの通知・連絡事項（**休講・教室変更・学生呼出・授業に関すること**等）は全て掲示で行います。必ず掲示板を見るように習慣づけ、見落としのないように注意してください。電話での問い合わせには応じられません。なお、電子掲示板の**休講情報**は、携帯電話からも見ることができます（P33参照）。

	掲 示 板	設 置 場 所
	工学部 電子 掲 示 板	総合研究棟2 中央玄関フロア
	工学部 掲 示 板	図書館北側, 工学部本館1F
各 学 科 掲 示 板	機 械 工 学 科 掲 示 板	総合研究棟2 2階中央フロア
	電 気 電 子 工 学 科 掲 示 板	総合研究棟2 2階中央フロア 工学部 2号館 5階507号室斜め前
	環 境 建 設 工 学 科 掲 示 板	工学部 2号館 2階210号室学生自習室横
	機 能 材 料 工 学 科 掲 示 板	工学部 2号館 1階110号室向かい横
	応 用 化 学 科 掲 示 板	工学部 1号館 1階玄関フロア 工学部 3号館 1階玄関フロア
	情 報 工 学 科 掲 示 板	工学部 4号館 3階305号室隣

IX

教室はこちら！

教室一覧

講義棟

教室名	階
21番講義室	2階
22番講義室	〃
23番講義室	〃
24番講義室	〃
25番講義室	〃
31番講義室	3階
32番講義室	〃
33番講義室	〃
34番講義室	〃
35番講義室	〃
41番講義室	4階
42番講義室	〃
43番講義室	〃
パソコン室	〃

本館

教室名	階
11番講義室	1階

2号館

教室名	階
15番講義室	2階

4号館

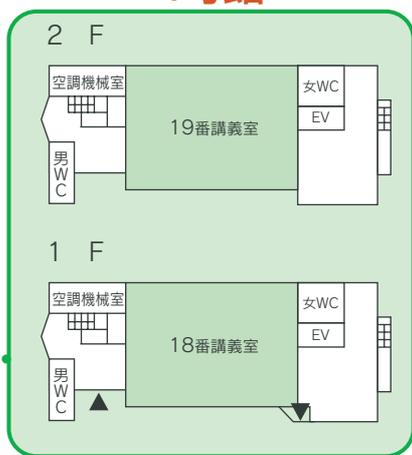
教室名	階
18番講義室	1階
19番講義室	2階

総合研究棟2

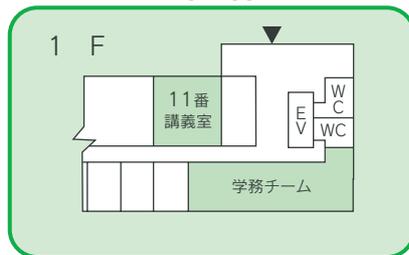
教室名	階
26番講義室	2階
27番講義室	〃
28番講義室	〃

工学部講義棟・教室配置図

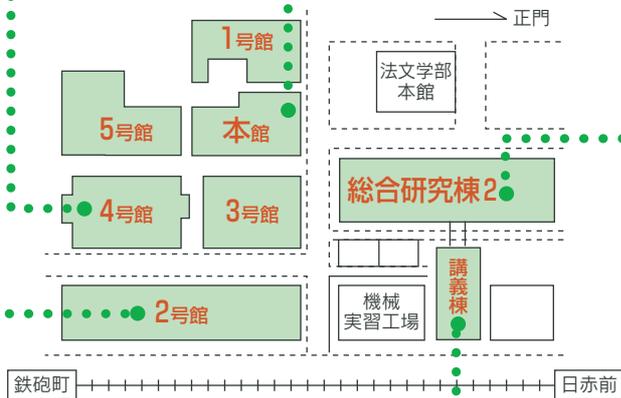
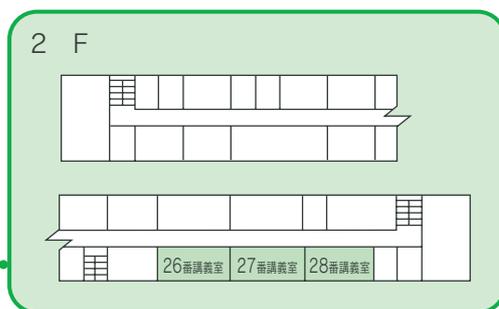
4号館



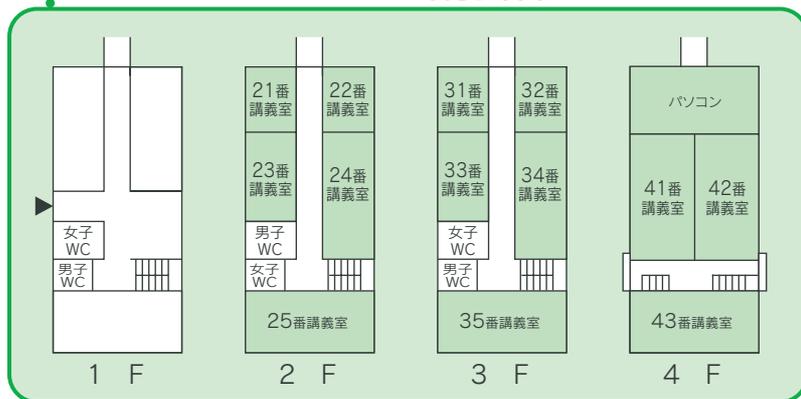
本館



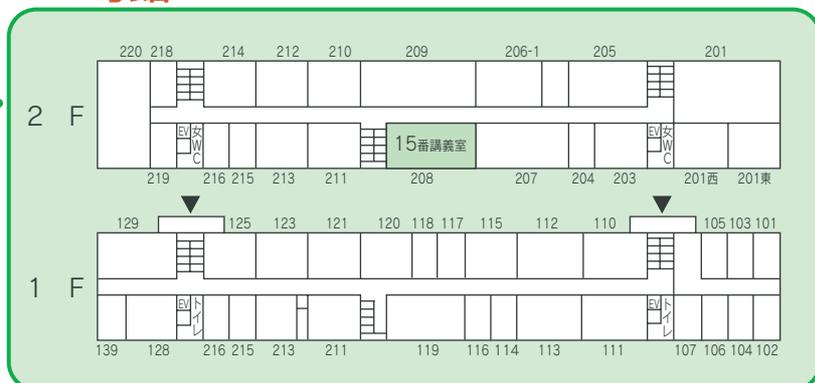
総合研究棟2



講義棟



2号館



機械工学科

教員名	建物	部屋番号
あおやま よしゆき 青山 善行	5号館	4-7
ありみつ ゆたか 有光 隆	総合研究棟2	114
いがり かつじゆ 猪狩 勝壽	1号館	204
イー ジェフン 李 在勲	総合研究棟2	101
い で たかし 井出 徹	5号館	1-2
いわもと ゆきはる 岩本 幸治	5号館	2-8
ウー チーチャン 呉 志強	総合研究棟2	110
おうぎ けいじ 黄木 景二	総合研究棟2	118
おかもと しんご 岡本 伸吾	総合研究棟2	102
おぎやま ひろゆき 荻山 博之	1号館	202
かどわき みつてる 門脇 光輝	1号館	208
しばた さとる 柴田 論	本館	405
そが へゆうじ 曾我部雄次	総合研究棟2	111
たかはし まなぶ 高橋 学	1号館	203
つづみ みつよし 堤 三佳	総合研究棟2	117
ツウー シャー 朱 霞	総合研究棟2	119
とよた ひろみち 豊田 洋通	5号館	1-7
なかはら まさや 中原 真也	5号館	2-4
のむら しんぶく 野村 信福	5号館	4-4
まつした まさふみ 松下 正史	1号館	104
むかさ しのぶ 向笠 忍	本館	404
むらかみ こういち 村上 幸一	5号館	2-3
やぎ ひでつぐ 八木 秀次	5号館	1-3
やすだ かずのり 保田 和則	5号館	2-1
やまもと ともりのり 山本 智規	本館	403

電気電子工学科

教員名	建物	部屋番号
いちかわ ひろゆき 市川 裕之	2号館	615
いのうえ ともき 井上 友喜	2号館	515
うえむら あきら 上村 明	2号館	510
おおにし ひでおみ 大西 秀臣	2号館	512
おかもと よしひろ 岡本 好弘	2号館	609
おの かずお 小野 和雄	2号館	616
かどわき かずのり 門脇 一則	総合研究棟2	231
きたに いさむ 木谷 勇	総合研究棟2	232
さかた ひろし 坂田 博	5号館	9-5
しもむら さとし 下村 哲	5号館	7-8
しらかた しょう 白方 祥	5号館	7-3
しんの まさふみ 神野 雅文	5号館	8-2
つだ こういち 津田 光一	2号館	501
つづき しんじ 都築 伸二	2号館	608
てらさこ ともあき 寺迫 智昭	5号館	7-2
なかむら やすあき 仲村 泰明	2号館	612
ひがしやま よういち 東山 陽一	5号館	7-4
まつながま ゆみ 松永真由美	2号館	618
もとむら ひでき 本村 英樹	5号館	8-6
やまだ よしお 山田 芳郎	2号館	606
ゆだて しんじ 弓達 新治	5号館	7-2

(平成21年3月現在)

「工学部教職員居室配置検索システム」(工学部本館1階フロアに設置)からも最新のものを検索できます。



環境建設工学科

機能材料工学科

教員名	建 物	部屋番号
井内 國光 (いのうち くにみつ)	2号館	412
伊福 誠 (いぶく まこと)	2号館	524
氏家 勲 (うじけ いさお)	2号館	404
大賀水田生 (おおが みた お)	2号館	321
岡村 未対 (おかむら みつ)	2号館	429
海田 辰将 (かい た たつまさ)	2号館	317
柏谷 増男 (かしわだに ます お)	2号館	220
門田 章宏 (かど た あきひろ)	2号館	521
木下 尚樹 (きのした なおき)	2号館	402-2
倉内 慎也 (くらうち しんや)	2号館	331
鈴木 幸一 (すず き こういち)	2号館	517
* 武岡 英隆 (たけおか ひでたか)	理学部構内 総合研究棟1	263
中畑 和之 (なかはた かずゆき)	2号館	318
中村 孝幸 (なかむら たかゆき)	2号館	427
補ラ プラカシバンダリ	2号館	433
畑田 佳男 (はた だ よしお)	2号館	424
* 半藤 逸樹 (はんどう いつき)	理学部構内 総合研究棟1	272
藤森 洋文 (ふじもり よしふみ)	2号館	414
★二神 透 (ふたがみ とおる)	2号館	220
三宅 洋 (みやけ よう)	2号館	206
森 伸一郎 (もり しんいちろう)	2号館	328
森脇 亮 (もりわき りょう)	2号館	526
安原 英明 (やすはら ひであき)	2号館	402-1
矢田部龍一 (や た べりゅういち)	2号館	430
山口 正隆 (やまくち まさたか)	2号館	423
渡邊 政広 (わたなべ まさひろ)	2号館	527

教員名	建 物	部屋番号
青野 宏通 (あおの ひろみち)	5号館	3-3
板垣 吉晃 (いたがき よしてる)	5号館	3-2
井堀 春生 (いほり はるお)	5号館	5-7
上田 康 (うえだ こう)	本 館	502
木村 正樹 (きむら まさき)	2号館	101
小林 千悟 (こばやし せんご)	2号館	312
阪本 辰顕 (さかもと たつあき)	2号館	314
定岡 芳彦 (さだおか よしひこ)	5号館	3-5
白石 哲郎 (しらいし てつろう)	2号館	201東
武部 博倫 (たけ べ ひろみち)	本 館	506
田中 寿郎 (たなか としろう)	5号館	6-8
猶原 隆 (なおはら たかし)	本 館	504
仲井 清眞 (なか い きよみち)	2号館	311
西田 稔 (にし た みのる)	2号館	305
平岡 耕一 (ひらおか こういち)	2号館	420
藤井 雅治 (ふじい まさはる)	5号館	5-4
水口 勝志 (みなくち かつし)	2号館	302
矢代 茂樹 (やしろ しげき)	2号館	201西
山室 佐益 (やまむろ ひろみち)	5号館	6-3

- ☆……………産業科学技術支援センター教員
- ★……………総合情報メディアセンター教員
- *……………沿岸環境科学研究センター教員
- ……………地球深部ダイナミクス研究センター教員

(平成21年3月現在)

応用化学科

教員名	建 物	部屋番号
伊藤 大道 <small>いとう ともみち</small>	1号館	701
井上 賢三 <small>いのうえ けんぞう</small>	1号館	708
井原 栄治 <small>いはら えいじ</small>	1号館	706
◇遠藤 彌重太 <small>えんどう や え た</small>	1号館	804
加藤 敬一 <small>かとう けいいち</small>	3号館	402
川崎 健二 <small>かわさき けんじ</small>	3号館	506
小島 秀子 <small>こしま ひでこ</small>	1号館	507
◇澤崎 達也 <small>さわさき たつ や</small>	1号館	805
白旗 崇 <small>しろはた たかし</small>	1号館	509
◇高井 和幸 <small>たかい かずゆき</small>	1号館	408
◇竹尾 暁 <small>たけお さとる</small>	無細胞生命科学工学 研究センター	301
田村 実 <small>たむら みのる</small>	3号館	410
◇坪井 敬文 <small>つばい たかふみ</small>	本 館	805
◇戸澤 譲 <small>とざわ ゆずる</small>	無細胞生命科学工学 研究センター	205
◇七宮 英晃 <small>ななみや ひであき</small>	無細胞生命科学工学 研究センター	203
◇野澤 彰 <small>のざわ あきら</small>	1号館	801
林 実 <small>はやし みのる</small>	1号館	607
日野 照純 <small>ひの しょうじゅん</small>	1号館	307
平田 章 <small>ひらた あきら</small>	1号館	209
堀 弘幸 <small>ほり ひろゆき</small>	1号館	809
松口 正信 <small>まつくち まさのぶ</small>	1号館	407
松田 晃 <small>まつだ あきら</small>	3号館	509
御崎 洋二 <small>みさき ようじ</small>	1号館	504
宮崎 隆文 <small>みやざき たかふみ</small>	1号館	306
宮本 久一 <small>みやもと ひさかず</small>	1号館	501
八木 創 <small>やぎ はじめ</small>	1号館	308
八尋 秀典 <small>やひろ ひでのり</small>	3号館	309
山浦 弘之 <small>やまうら ひろゆき</small>	3号館	302
山口 修平 <small>やまくち しゅうへい</small>	3号館	306
山下 浩 <small>やました ひろし</small>	3号館	212
渡邊 裕 <small>わたなべ ゆたか</small>	1号館	604

情報工学科

教員名	建 物	部屋番号
★あまの 要 <small>あまの かなめ</small>	5号館	9-2
阿萬 裕久 <small>あまん ひろひさ</small>	4号館	803
伊藤 宏 <small>いとう ひろし</small>	本 館	801
井門 俊 <small>いど しゅん</small>	4号館	701
宇戸 寿幸 <small>うと としゆき</small>	4号館	603
遠藤 慶一 <small>えんどう けいいち</small>	5号館	9-1
大上 健二 <small>おおうえ けんじ</small>	4号館	602
岡野 大 <small>おかの だい</small>	5号館	9-3
甲斐 博 <small>かい ひろし</small>	4号館	802
木下 浩二 <small>きのした こうじ</small>	4号館	405
黒田 久泰 <small>くろだ ひさやす</small>	5号館	10-3
小林 真也 <small>こばやし しんや</small>	5号館	10-9
高橋 寛 <small>たかはし ひろし</small>	4号館	504
野村 祐司 <small>のむら ゆうじ</small>	本 館	804
樋上 喜信 <small>ひがみ よしのぶ</small>	5号館	10-5
平田 孝志 <small>ひらた こうじ</small>	5号館	10-4
福岡 訓子 <small>ふくおか のりこ</small>	5号館	9-1
村上 研二 <small>むらかみ けんじ</small>	4号館	402
山田 宏之 <small>やまだ ひろゆき</small>	4号館	801
★かわはら 稔 <small>かわはら みのる</small>	メディアセンター	401B

◇ …無細胞生命科学工学研究センター教員

★ …総合情報メディアセンター教員



さらに詳しく知るには…

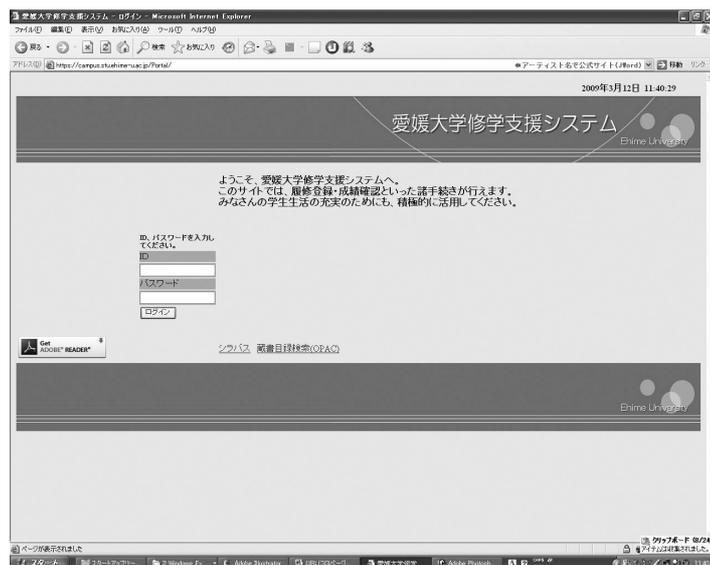
WEBからの情報検索

愛媛大学HP 在学生・保護者の皆さま



<http://www.ehime-u.ac.jp/zaigaku/index.html>

修学支援システム



<https://campus.stu.ehime-u.ac.jp/Portal/>

修学支援システムは携帯電話からも利用できます。

携帯電話機能には、「休講情報」「補講情報」「時間割変更情報」「教室変更情報」「講義連絡」「メッセージ」「お知らせ」「落とし物」「アンケート」のメニューがあります。
アドレスおよび、QRコードは次のとおりです。



<https://campus1.stu.ehime-u.ac.jp/Mobileportal/>

「学生生活の手引」

入学時に配付されるこの冊子には…
健康管理・課外活動・学内施設・奨学金図書館・総合情報処理センターのこと等、
学生生活全般について詳しく記載されています。



いざ、学びの場所へ… 愛媛大学工学部 2009